



4 府 監 第 4 7 号
令和 4 年 1 2 月 2 7 日

府中市長 高 野 律 雄 様

府中市監査委員	町 田 昌 敬
同	太 田 進 司
同	酒 井 克 典
同	市 川 一 徳

令和 4 年度第 1 回定期監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき、令和 4 年度第 1 回定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。



4 府 監 第 4 7 号
令和 4 年 1 2 月 2 7 日

府中市議会議長 村 崎 啓 二 様

府中市監査委員	町 田 昌 敬
同	太 田 進 司
同	酒 井 克 典
同	市 川 一 徳

令和 4 年度第 1 回定期監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき、令和 4 年度第 1 回定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

令和4年度

第1回定期監査報告書

府中市監査委員

目 次

第1	監査の期間	1 頁
第2	監査の対象及び実施日	1 頁
第3	監査の実施場所	1 頁
第4	監査の範囲	1 頁
第5	監査の着眼点及び主な実施内容	1 頁
第6	監査の結果	3 頁
1	文化スポーツ部	4 頁
第7	措置状況の通知	1 7 頁
第8	意見・要望について	1 7 頁

注記

- 1 文中及び各表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 比率(%) は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
また、表中の率の「-」は、1,000%以上のもの、または該当数字のないものである。
- 3 「0.0」は、該当数字はあるが、表示単位未満のものである。

令和4年度第1回定期監査報告書

第1 監査の期間

令和4年9月6日（火）から令和4年11月4日（金）まで

第2 監査の対象及び実施日

対 象	実 施 日
文化スポーツ部	
文化生涯学習課	令和4年11月 1日（火）
ふるさと文化財課	令和4年11月 1日（火）
スポーツタウン推進課	令和4年11月 2日（水）
図書館	令和4年11月 4日（金）
美術館	令和4年11月 4日（金）

第3 監査の実施場所

府中市役所北庁舎3階第1会議室他

第4 監査の範囲

令和4年4月1日から令和4年8月31日までに執行された財務に関する事務の執行

第5 監査の着眼点及び主な実施内容

監査対象部課等の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかなどに主眼をおき、府中市監査基準に準拠し通常実施すべき監査手続きを実施した。

1 共通事項

(1) 収入事務について

- ・ 計数に違算はないか。
- ・ 各種の証拠書類等の計数は、各種帳簿類の計数と符合しているか。
- ・ 各種の帳簿及び書類は法令等に定められた様式が使用されているか。
- ・ 帳簿等の整備記帳、各種証拠書類の整理保存等は適正に行われているか。
- ・ 現金（収納金、つり銭、資金前渡金等）の取扱いと保管は適正に行われているか。
- ・ 収納金は遅滞なく指定金融機関に振り込まれているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、計算に誤りはないか。
- ・ 納入の通知は適正に行われているか。
- ・ 滞納状況と理由を明確に把握し、督促及び催告は適時かつ適正に行われているか。
- ・ 事務処理に係るマニュアルが整備されているか。

(2) 支出事務について

- ・計数に違算はないか。
- ・各種の証拠書類等の計数は、各種帳簿類の計数と符合しているか。
- ・各種の帳簿及び書類は法令等に定められた様式が使用されているか。
- ・帳簿等の整備記帳、各種証拠書類の整理保存等は適正に行われているか。
- ・契約の締結は契約事務規則などにに基づき、適正に行われているか。
- ・補助金等の算出は合理的な基準により行われ、実績報告に基づく支出については、その成果確認が行われているか。
- ・委託料の支出、精算報告は委託契約書の内容に基づき行われ、委託内容の履行確認は適正に行われているか。また、履行期限は守られているか。
- ・違法、不当な支出又は不経済な支出はないか。
- ・債務の確認は確実に行われ、かつ役務提供又は使用関係のないものはないか。
- ・事務処理に係るマニュアルが整備されているか。

(3) 財産管理について

- ・現金（収納金、つり銭、資金前渡金等）の取扱いと保管は適正に行われているか。
- ・現金出納簿は遅滞なく正確に記帳されているか。
- ・資金前渡及び精算等の手続きは、法令の定めるところにより適時、適正に行われているか。
- ・物品（備品、公印）の現在高は帳簿残高と一致しているか。また、帳簿外物品はないか。
- ・物品（備品、公印）は正しく分類整理されているか。また、備品ラベルなどは正確に貼付されているか。
- ・紛失、破損、盗難品、廃品その他不用品の処理は適正に行われているか。
- ・切手等の出納受払いは適正に行われ、出納簿等帳簿類は整備されているか。
- ・切手等の使用及び保管管理が適正に行われているか。
- ・物品（切手等、消耗品）の購入は計画的かつ効果的に行われているか。また、在庫量は需要予測に基づき適正であるか。
- ・物品（切手等、消耗品）の検収は確実に行われ、かつ物品供給の事実のないものはないか。
- ・施設の維持管理、修繕及び工事は適正に行われているか。

(4) 主要事業へのリスク・アプローチについて

- ・課の事業においてリスクの識別が行われているか。また、職員間でリスクの識別が共有されているか。
- ・リスクの評価が行われているか。また、職員間でリスクの評価が共有されているか。
- ・リスクへの対応が行われているか。

2 行政財産の管理事務

- ・財産台帳は調製され、取得、処分、所管換え等の異動について正確に記録されているか。また、財産は財産台帳及び付属図面と合致しているか。財産台帳外に存するものはないか。
- ・財産の維持管理及び補修は適切になされているか。

第6 監査の結果

いずれの監査対象部課等とも、上記の記載事項のとおり監査した限り重要な点において、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていることが認められた。なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べることとする。

1 文化スポーツ部

- (1) 事務分掌について（府中市組織条例第2条）
文化及び生涯学習、文化財、スポーツ、図書館並びに美術館に関すること。
- (2) 組織及び職員の配置について
5課 124人
- (3) 各課の状況について
各課の状況については次のとおりである。

ア 文化生涯学習課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
文化事業の普及及び奨励並びに市民会館及び府中の森芸術劇場に関すること。
生涯学習及び社会教育の推進並びに生涯学習センターに関すること。
- (4) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

令和4年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	部 長	参 事	次 長	課 長	主 幹	課 長 補 佐	副 主 幹	係 長	主 査	理 事	主 任	1 級 職 員	技 能 労 務 職	再 任 用	月 額 会 計 年 度 員 数	合 計
文化スポーツ部	1															1
文化生涯学習課				1		1		1	1		3	6				13

(ウ) 歳入歳出予算執行状況

令和4年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	11,976,000	0 0	11,976,000	5,311,608	5,273,569	44.0
教育使用料	154,000	0 0	154,000	36,000	36,000	23.4
民生費都補助金	331,000	0 0	331,000	0	0	0
教育費都補助金	776,000	0 0	776,000	0	0	0
雑入	81,000	0 0	81,000	7,950	7,950	9.8
合計	13,318,000	0 0	13,318,000	5,355,558	5,317,519	39.9

b 歳出

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
文化振興総務費	1,574,000	0 △ 10,000	1,564,000	601,073	38.4
文化事業費	15,025,000	0 0	15,025,000	8,766,688	58.3
市民会館費	317,935,000	0 255,000	318,190,000	316,213,444	99.4
府中の森芸術劇場費	638,167,000	0 △ 255,000	637,912,000	575,302,935	90.2
社会教育総務費	970,000	0 △ 20,000	950,000	355,161	37.4
社会教育振興費	14,919,000	0 0	14,919,000	11,350,412	76.1
生涯学習センター費	449,676,000	0 0	449,676,000	417,111,560	92.8
合計	1,438,266,000	0 △ 30,000	1,438,236,000	1,329,701,273	92.5

(エ) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

- b 工事請負費の執行について
工事請負費の執行において、府中市工事施工規程等に基づき、府中市生涯学習センター自動火災報知設備交換等修繕の契約書、仕様書等を確認したところ、適正に執行されていた。
 - c 負担金の執行について
負担金の執行について、規約、支出に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
 - d 現金の管理について
学校開放施設使用料に係るつり銭の管理について、現金、金種別現金集計表等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - e 公印の管理について
公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (4) 改善・検討を要するもの
- a 収入事務について
行政財産目的外使用料の収入事務について、行政財産使用許可申請書、行政財産使用許可書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
市民会館使用料の収入事務について、使用料等収納事務委託契約書、実績報告書等を確認したところ、適正に執行されていた。
頒布金の収入事務について、頒布実績表、売上報告書、納入済通知書等を確認したところ、観光情報センターの収納事務において、会計事務規則で定める手続きに不備が見られた。
 - b 補助金の執行について
市民文化活動に対する補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び府中市市民文化活動に対する補助金交付要綱に基づき、補助金交付要望書、補助金交付申請書、決定通知書、実績報告書、執行伝票等を確認したところ、補助金等交付規則に規程されている補助金交付予定通知書の発行がされていなかった。
 - c 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物を確認できない備品が見受けられた。

d 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、府中の森芸術劇場分館の建物について、面積が変更になっていたが、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

e リスク管理について

市民団体活動事業費のリスク管理について、リスク・アプローチの手法に基づき業務フロー、リスクの一覧等を確認したところ、業務フローに府中市補助金等交付規則に規程されている「議会の議決後に補助金交付予定通知書発行」が行われていなかった。

イ ふるさと文化財課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

郷土の森博物館及びふるさと府中歴史館に関すること。

文化財の調査、保存及び活用に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

令和4年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	部 長	参 事	次 長	課 長	主 幹	課 長 補 佐	副 主 幹	係 長	主 査	理 事	主 任	1 級 職 員	技 能 労 務 職 用	再 任 用	月 額 会 計 年 度 員 数	合 計
文化スポーツ部	1															1
ふるさと文化財課				1	1	1		1	3	1	2	5		1	12	28

(7) 歳入歳出予算執行状況

令和4年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	6,000	0 0	6,000	0	0	0
教育費国補助金	45,482,000	0 0	45,482,000	0	0	0
教育費都補助金	22,091,000	0 0	22,091,000	0	0	0
教育費委託金	20,000	0 0	20,000	0	0	0
雑入	817,000	0 0	817,000	100,500	100,500	12.3
合計	68,416,000	0 0	68,416,000	100,500	100,500	0.1

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
社会教育総務費	289,000	0 △ 289,000	0	0	-
社会教育振興費	249,739,000	0 △ 27,000	249,712,000	188,189,104	75.4
郷土の森博物館費	369,288,000	0 0	369,288,000	333,925,894	90.4
合計	619,316,000	0 △ 316,000	619,000,000	522,114,998	84.3

(8) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 報償費の執行について

報償費の執行について、謝礼に係る決裁、委員謝礼支払内訳、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、納入に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 現金の管理について

頒布金収入に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

- d 郵便切手等の管理について
郵便切手等の管理について、受払簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - e 有償頒布物等の管理について
有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、適正に管理されていた。
 - f 公有財産の管理について
公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）、決算書を確認したところ、適正に管理されていた。
 - g リスク管理について
市史刊行物の頒布のリスク管理について、リスク・アプローチの手法に基づき業務フロー、リスクの一覧等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (4) 改善・検討を要するもの
- a 収入事務について
頒布金の収入事務について、頒布実績表、売上報告書、納入済通知書等を確認したところ、観光情報センター等の収納事務において、会計事務規則で定める手続きに不備が見られた。
 - b 委託料の執行について
府中市史調査委員会運営委託、ふるさと府中歴史館総合管理委託、国指定天然記念物馬場大門のケヤキ並木保護対策業務委託の委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。
埋蔵文化財発掘調査委託、調査報告書発行及び事務事業委託の委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、委託料の支払いが契約書に定める交付時期、委託料となっていないものが見受けられた。
 - c 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品、現物を確認できない備品が見受けられた。

ウ スポーツタウン推進課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
 スポーツに関する総合企画及び調整に関すること。
 市民スポーツの支援に関すること。
 体育館及び体育施設の管理運営に関すること。

- (4) 組織及び職員の配置について
 組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

令和4年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	部長	参事	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	技能労務職	再任用	月額 任用 職員 計 年度	合計
文化スポーツ部	1														1
スポーツタウン推進課				1		1		3	1		4	11	6		29

- (7) 歳入歳出予算執行状況
 令和4年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
 一般会計

（単位：円、％）

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	1,164,000	0	1,164,000	949,221	758,413	65.2
教育使用料	135,154,000	0	135,154,000	46,026,840	46,026,840	34.1
教育寄附金	0	0	0	125,218	125,218	-
雑入	4,055,000	0	4,055,000	149,116	147,316	3.6
合計	140,373,000	0	140,373,000	47,250,395	47,057,787	33.5

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	222,000	0 0	222,000	50,500	22.7
財産管理費	39,773,000	0 0	39,773,000	0	0
社会体育総務費	5,385,000	0 △ 34,000	5,351,000	1,882,641	35.2
体育事業費	115,262,000	0 △ 1,157,000	114,105,000	70,775,467	62.0
体育施設費	747,617,000	0 0	747,617,000	356,487,388	47.7
体育館費	539,468,000	0 0	539,468,000	387,766,819	71.9
合計	1,447,727,000	0 △ 1,191,000	1,446,536,000	816,962,815	56.5

(エ) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 収入事務の執行について

行政財産目的外使用料の収入事務について、許可申請書、使用許可書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

市民陸上競技場使用料及び総合体育館使用料の収入事務について、体育施設使用申込書、体育館貸切使用申込書、集計表、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 報償費の執行について

報償費の執行について、記念品購入に係る決裁、名簿、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 委託料の執行について

委託料の執行について、決裁文書、契約書、仕様書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

d 工事請負費の執行について

工事請負費の執行において、府中市工事施工規程等に基づき、府中市民陸上競技場2階通路等改修工事及び旧新町プール解体工事の起工書、工事請負契約書、設計書、保証書等を確認したところ、適正に執行されていた。

e 負担金の執行について

負担金の執行について、府中調布三鷹三市ラグビー連携協議会規約、覚書、負担に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

f 現金の管理について

体育施設利用料及び学校施設使用料、総合体育館使用料に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

g 郵便切手等の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、適正に管理されていた。

h 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

i リスク管理について

ジュニアスポーツ活動事業費の補助金について、リスク・アプローチの手法に基づき業務フロー及びリスクの一覧等を確認したところ、適正に管理されていた。

(ウ) 改善・検討を要するもの

a 補助金の執行について

体育団体活動事業補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び府中市体育団体活動事業補助金交付要綱に基づき、補助金交付要望書、補助金交付申請書、決定通知書、実績報告書、執行伝票等を確認したところ、補助金交付要綱に規程されている実績報告の未報告、時期を過ぎての報告が見受けられた。

b 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物を確認できない備品が見受けられた。

c 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、府中朝日フットボールパークの建物について、決算書上と公有財産台帳（副本）上の面積が一致していなかった。

エ 図書館

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

図書館の管理運営に関すること。

図書館資料の収集、保管及び活用並びに読書活動の推進に関すること。

(イ) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

令和4年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	部 長	参 事	次 長	課 長	主 幹	課 長 補 佐	副 主 幹	係 長	主 査	理 事	主 任	1 級 職 員	技 能 労 務 職 用	再 任 用 員	月 額 会 計 年 度 員 数	合 計
文化スポーツ部	1															1
図書館				1		1		1				4	15		19	41

(ウ) 歳入歳出予算執行状況

令和4年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

（単位：円、％）

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	59,000	0	59,000	50,598	50,598	85.8
弁償金	37,000	0	37,000	20,737	20,737	56.0
雑入	1,036,000	0	1,036,000	403,855	403,855	39.0
合計	1,132,000	0	1,132,000	475,190	475,190	42.0

b 歳出

一般会計

（単位：円、％）

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担為済額	執行率
一般管理費	41,000	0	41,000	22,000	53.7
市民協働推進費	0	186,000	186,000	185,700	99.8
社会教育総務費	115,000	△ 115,000	0	0	-
図書館費	1,117,155,000	0	1,117,155,000	1,036,181,490	92.8
合計	1,117,311,000	71,000	1,117,382,000	1,036,389,190	92.8

(エ) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 収入事務の執行について

中央図書館自動販売機の行政財産目的外使用料収入事務について、許可申請書、使用許可書、調定通知書等を確認したところ、適正に執行されていた。

図書紛失弁償金の収入事務について、弁償届、貸出資料紛失処理原簿統計資料、領

収書を確認したところ、適正に執行されていた。

図書館資料複写料の収入事務については、複写申込書、領収書を確認したところ、適正に執行されていた。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

c 公有財産購入費の執行について

公有財産購入費の執行について、契約書、基準金利確定に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

d 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、負担に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

e 現金の管理について

図書館資料コピーサービス及び図書弁償取扱いりに係る現金の管理について、現金、金種別現金集計表等を確認したところ、適正に管理されていた。

f 郵便切手等の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、適正に管理されていた。

g 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

h 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）、決算書を確認したところ、適正に管理されていた。

i リスク管理について

図書紛失弁償金のリスク管理について、リスク・アプローチの手法に基づき業務フロー及びリスクの一覧等を確認したところ、適正に管理されていた。

(カ) 改善・検討を要するもの

a 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品が見受けられた。

オ 美術館

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

美術館の管理運営に関すること。

美術に関する作品及び資料の収集、保管及び活用に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

令和4年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	部長	参事	次長	課長	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	技能労務職	再任用	任用職員	月額会計年度 (非常勤特別職)	館長	合計
文化スポーツ部	1																1
美術館				1		1		1	1		2	4		1		1	12

(7) 歳入歳出予算執行状況

令和4年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	1,181,000	0	1,181,000	1,119,488	1,119,488	94.8
教育使用料	33,207,000	0	33,207,000	9,353,030	9,348,030	28.2
利子及び配当金	30,000	0	30,000	0	0	0
物品売払収入	1,000	0	1,000	0	0	0
基金繰入金	25,300,000	0	25,300,000	0	0	0
雑入	8,555,000	0	8,555,000	3,449,485	3,449,485	40.3
合計	68,274,000	0	68,274,000	13,922,003	13,917,003	20.4

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
社会教育総務費	2,016,000	0 0	2,016,000	840,000	41.7
美術館費	339,558,000	0 △ 2,198,000	337,360,000	217,792,297	64.6
合計	341,574,000	0 △ 2,198,000	339,376,000	218,632,297	64.4

(エ) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 報償費の執行について

報償費の執行について、「ただいま やさしき明治展」の原稿執筆謝礼と「ふつうの系譜展」の関連催事謝礼に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

c 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、負担金納入に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

d 現金の管理について

ぐるっとパス及び美術館コピーサービスつり銭に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

e 郵便切手等の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、適正に管理されていた。

f 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、適正に管理されていた。

g 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

- h 公有財産の管理について
公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、適正に管理されていた。
 - i リスク管理について
美術館ワークショップ受講料収納のリスク管理について、リスク・アプローチの手法に基づき業務フロー、リスクの一覧等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (㊦) 改善・検討を要するもの
- a 収入事務について
行政財産目的外使用料の収入事務について行政財産使用許可申請書、府中市行政財産使用許可書、使用料算定に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
美術館観覧料に係る収入事務について、入館者及び利用者に関する日報・月報、主管課作成の利用状況集計表、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
頒布金収入の収入事務について、頒布物、執行伝票等を確認したところ、観光情報センターでの収納事務において、会計事務規則で定める手続きに不備が見受けられた。
 - b 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物を確認できない備品が見受けられた。

第7 措置状況の通知

本監査の結果に基づき、または本監査の結果を参考として措置を講じたときは、地方自治法第199条第14項に基づき、その旨通知願いたい。

第8 意見・要望について

地方自治法第199条第10項の規定により、令和4年度を中心とする監査対象期間において、市が実施している事務事業等の執行状況について、市の組織及び運営の合理化に資するため、監査の結果に添えて意見を述べる。

1 文化スポーツ部への意見・要望について

- (1) 委託及び工事の契約状況を確認したところ、当初予算額と入札後の契約金額が大きく乖離しているものが複数見られた。契約差金の発生理由等を確認すると、個別の事情があることは理解したが、当初予算編成時に業者からの見積額を精査していれば、契約金額が当初予算額と大きく離れることは無いと思われる。各事業の予算計上にあたっては、引き続き十分な金額の精査を行っていただきたい。

- (2) 国司館と家康御殿史跡広場におけるにぎわい創出事業のイベントの実施は、市民に史跡の存在を周知し、歴史的価値を高めることになる。今後も積極的に実施し、地域の活性化につなげていただきたい。また、府中市遺跡調査会の組織体制については、事業の継続性などを考えると一部不安定な面があると思われる。同調査会の今後のあり方については、関係部署と十分に調整を行っていただきたい。
- (3) 本市では多くのスポーツ施設を管理しているが、経年劣化による施設の老朽化が課題であるため、現存の施設の維持管理に努めていただきたい。また、スポーツ関連団体も高齢化が進んでおり、団体の中には事務手続きなど運営に苦慮していることもあると思う。団体の存続に向けて、ソフト面での支援などにも目を向けていただきたい。
- 地域プールの廃止・解体もあり、今後も小・中学校でのプール開放は重要な役割を担うものと考えられる。学校等との調整や市民への周知も必要にはなるが、開放施設と利用者の増加に努めていただきたい。
- (4) 中央図書館と市民会館の複合施設については、第2期PFI事業として施設の改修や図書館システムの入替を実施していると聞く。その中でも来年3月から開始される電子図書館サービスについては、コロナ禍の下で基礎疾患を抱えるなどして図書館を利用しづらくなった方や高齢者をはじめ移動に困難を抱える方などにとっては、大変良いサービスだと感じている。図書館側においても、電子書籍化は業務効率化につながる施策だと考えられるので、推進していただきたい。また、小中学校においては、GIGAスクール構想に基づき、タブレット端末を活用したICT教育を実施しており、教育現場での電子書籍の活用や図書館との連携も、児童生徒の学習に効果的であると考えられる。多摩地域においても、すでに一部、取組を始めている自治体もあると聞くので、他市の状況も参考にしつつ、本市においても教育と電子図書館サービスの連携について検討していただきたい。
- (5) 本市の美術館は開館以来20年以上が経過し、施設の老朽化だけでなく職員の人事異動や退職等により、高い専門性を持った学芸員の確保が課題となっていると聞く。美術館の評価がどのような展覧会を開催できるのかということだとすると、学芸員の力量に美術館の評価が懸かっているともいえ、本市の美術館のコンセプトに合った優秀な人材の確保は極めて重要である。職員採用自体は市長部局で実施するものであるが、一般の採用試験とは異なり、専門性のある特殊な人材が求められていることを踏まえ、美術館においても必要な人材像について、しっかりした考え方をもち、継続的な人材確保に努めていただきたい。